こんにちは

白子の議会

です

第115号
平成27年2月15日

編集発行
千葉県白子町議会
☎0475(33)2169

▲ 小学校での不審者対応訓練

第4回　定　例　会

平成26年第4回定例会が12月11日開催されました。
一般質問は、4名の議員が町政をただしました。

4議員が一般質問……2～5ページ
新議長等の人事及び決算審査特別委員会の審査結果報告……6ページ

町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は3月9日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。☎33－2169　白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

一般質問
町政をきく

公衆無線ＬＡＮ整備について

宗島　理仁　議員

議員　旅行者の滞在、周遊の利便性向上を目的として、無料の公衆無線ＬＡＮサービス、いわゆるＷｉ-Ｆｉの整備を、我が町も積極的に導入すべきだと思いますが、見解を伺います。

宿泊施設への導入に取り組む

町長　アンケート調査を実施し、17軒のホテルが事業化を希望しています。

まずは、県の補助を活用し、これらのホテルの各階で利用できるよう事業を進めていきます。

Ｗｉ-Ｆｉ接続時のコンテンツの充実について

議員　札幌市等では、Ｗｉ-Ｆｉ接続時に位置情報に連動したコンテンツや最新のイベント等、さまざまな情報をアプリ内で提供しています。

わが町でも観光情報やクーポン等のサービスを配信できるコンテンツの作成が必要だと思いますが、見解を伺います。

順次対応する

町長　我が町においてもこのようなサービスは必要だと認識をしています。

まずは、情報発信するための無線ＬＡＮの整備が先決だと考えています。

避難所における公衆無線ＬＡＮ整備について

議員　公衆無線ＬＡＮの特徴を活かし、災害時、開放された無線ＬＡＮに接続すると、被災状況や避難場所の情報などを確認ができる自治体が増えています。

わが町も災害時、避難所になり得る場所等に公衆無線ＬＡＮの整備が必要だと思いますが、見解を伺います。

取り付けに向け検討

町長　災害時の連絡機能確保を考えれば、必要性は高いと判断しており、取り付けに向け検討していきます。

アクア健康センターについて

議員　アクア健康センター施設再活用施策提案書が出されてから2年近くが経つが、この提案書がいつ活用されるのか伺います。

町民の理解を得られる判断を模索する

町長　費用対効果等を踏まえ、いずれ結論は出さなければいけないと思っています。

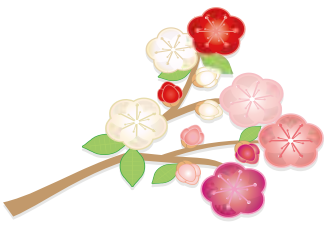
27年度予算について

議員　地方創生は、地方の総意と自主性の重要性が強調されています。

このような現状を踏まえ、平成27年度の予算の概要とその特徴について伺います。

活力ある街を目指す

町長　平成27年度は、白子町が60周年と節目の年になるので、新たなスタートとし、丁寧な施策を積み上げていきたいと考えています。



白子町の創生対策について

東海林　東治　議員

ニーズに合った施策を促進

議員　白子町の人口減少における施策はどの様に捉えているか。また、今後、若者定住対策の推進や、不妊治療補助制度、子育て環境整備が急務だと思うが、見解を伺います。

町長　子育て支援や、若者マイホームの奨励制度等、住民ニーズに応えられるよう、きめ細かな対応をしていきたいと思います。

まちおこし対策における人材の誘致は

議員　町民のほかに、地域おこし活動に興味のある人材を公募し、地域おこし活動の支援や、農業等の応援隊、住民の生活支援、広報活動に従事してもらうことで、定住を図り、地域活性につながると思うが、見解を伺います。

新しい発想でまちづくりに取り組む

町長　新しい人材を誘致することで、今まで気づかなかった魅力や、改善すべき所を出してもらうことは、大変有効と思っております。

産業の改革と新規創業対策は

議員　ある大学では、多くの業界の人を集め、地元農産物の生産から加工販売を展開する第6次産業化や、独自ブランド作りを展開し人気を集めています。

また、若い女性の意見を取り入れたお土産品は、ヒット商品となった事例もあります。

わが町も新たな産業振興に関わる若者や、女性の社会参加への意欲促進が必要だと思うが見解を伺います。

創業希望者に積極的な支援を

町長　産業競争力強化法により、創業支援体制が整備され、創業希望者には多数の支援があります。

また今後、産業振興、経営に意欲のある、若い人を積極的に支援してまいります。

遊休農地活用による移住促進の施策は

議員　白子町における耕作放棄地は、57・3ヘクタールあります。

多くの自治体は、ネット等で積極的に移住者の募集を展開しています。遊休地、荒廃農地を活用し、地域活性化に繋げ、農業に関わる移住者が増える事で、農産物の販路拡大した地域もあります。

また、観光との連携で地域の底上げに繋がるなど、多角的視点での取り組みが必要だと思うが見解を伺います。

就農希望者への相談、技術指導も可能

町長　耕作者への助成制度や、青年就農給付金制度があり、給料を貰い、働きながら農業技術を習得できる制度を活用し、就農希望者をサポートしています。

現在、白子町には5名が対象になっており、新規就農を目指しております。

農地の集約で耕作放棄地の解消は

議員　長南町東部営農組合が互助制度を基に集落営農組合を設立し、耕作放棄による荒廃地を作らないよう効率的に運営しております。

本町も、今後、第三セクター設立による農地の集約と耕作放棄地の解消を目指す予定があるか伺います。

再生農地の活用と農業経営改善へ

町長　農業経営改善や、作物奨励、産地化の補完的な対応を行い、農政改革を呼びかけてまいります。

学校給食の安心安全について

梅澤　哲夫　議員

議員　学校給食の安全性及び食育について、食生活の大きな課題である。

　農作物の栽培過程における使用農薬、加工食品の添加物等について特にここ数年中国からの輸入食品における安全性が問われてるが、給食に使われる食材の安全基準はどうなっているか伺います。

学校給食法に基づいて

町長　使用食材の安全性についてですが、学校給食法に基づき学校給食栄養管理者を置き、学校給食実施基準、衛生管理基準の順守、また厚生労働省の大量調理施設衛生管理マニュアルにより安全な給食が提供されています。

食材の主な産地は

議員　輸入食材が不安視される中で、年間4200万円の食材費が使われております。入手先納入業者、野菜、肉、魚の主な産地について伺います。

ほとんど国産で

教育長　食材の97・7パーセントは国産であり、白身魚、パプリカについては輸入物が使われている。米は地元長生農協産、野菜類は町内2業者と直売所から、肉類は井東商店、千葉ミート、水産加工品は太平洋水産、松本食品工業からで、その他に千葉県学校給食会からの仕入れとなっております。

中国産の使用は

議員　人体に対し有害な農薬の使用、食品の加工生産における不安、栽培圃場における、土壌の農薬汚染など問題点をかかえる中国産の使用について伺います。

ほとんどない

教育長　野菜、肉、魚については把握してるかぎりではありません。ただ加工品特に調味料、ドレッシングの原材料の一部に若干含まれております。

　例えばショウガやゴマなどです。

食育の状況は

議員　庶民の味方であった牛丼が値上がりするとの事。その理由が干ばつによるトウモロコシの不作から、牛肉価格の上昇したことがあげられている。自然環境の中で栽培される食物において、いつもあるとの保障はありません。食育では食に関する感謝の念、理解が挙げられています。学校での、食育の状況について伺います。

家庭と協力して

町長　食育基本法ができ、食に関する意識の向上、自然への恩恵、感謝の理念、理解を深めて情報による判断能力を身につけ、心身の健康を増進する健全な食生活の実践とあります。

　学校でも畑を借り、タマネギ・落花生など地域のボランティアの皆さんと栽培体験をしています。また子供達の健康のためには家庭、保護者による食育も大事だと思います。

地元産物の活用について

議員　子供達の健康と併せて、地域農業の活性の点からも、地元産食材の生産が考えられます。

　今後の取り組みについて伺います。

新しいセンターとあわせて

教育長　昨年末、学校給食の献立委員会と給食材料委員会を立上げました。現在、地元産があまり使われていません。

　農業生産者や関係者と協議し、旬の食材を把握し、献立を検討して、地場産を多く使いたいと思います。

工事中の給食センター

介護保険 第6期事業計画の準備状況は

市川 隆子 議員

2月末までを目途に

議員 医療・介護総合法の成立により、訪問介護通所介護の要支援者向けサービスが廃止されます。

また、特養への入所の限定、利用料の負担増、基本報酬を引き下げるなどの方針を示しました。

この大きな改正のなかでの第6期事業計画の準備状況について伺います。

町長 6期計画は、中長期的な視野に立った施策の展開を図るものであり、人口及び介護保険認定者の推計や、サービス見込量の推計をすすめ、見込み量をもとに保険料設定の作業に取り組んでいるところです。計画は、2月末までを目途にすすめています。

補足給付に資産が追加

議員 収入の低い人が施設に入所した場合、食費・居住費の負担を軽減する仕組みとして補足給付があります。低所得者を施設から排除しないための救済制度に、今度は資産などを追加するとしていますが、内容を伺います。

費用負担の公平化を図る

町長 介護保険法の改正により、費用負担の公平化を図るため、所得・課税状況の要件に資産状況が新たに追加されました。

非課税年金である遺族年金や障害年金を収入とします。預貯金や不動産を所有するにもかかわらず、保険料を財源化した給付が行われることは不公平として、資産を勘案する等の見直しを行い費用負担の公平化を図る内容となっているものです。

どうなる介護保険料

議員 町の保険料基準額は、第4期で月額3750円、第5期で4200円です。第6期では、保険料が大幅に上がると言われています。

年金は減額され、保険料が上がり続ければ、負担しきれなくなります。

財政安定化基金、介護給付費準備基金を使って値上げを抑えることはできないのか伺います。

算出した保険料のままで

保健福祉課長 第5期では、基金を取り崩して抑制することができました。

第6期は、そういう財源が無いので、算出した保険料は抑制額を見られない状況です。

学校図書室への司書配置状況は

議員 学校図書館法の一部を改正する法律が成立しました。

子どもと本をつなぐため、学校司書をはじめとする、学校図書室にかかわる人が必要です。さらに専門、専住、正規の資格を持つ人を配置することは、教育効果からみても望ましいと思います。

町の小・中学校図書室への司書配置状況について伺います。

司書教諭を配置

教育長 法律改正の内容は出てないので、専門の司書配置はされていません。

しかし、各学校に司書の資格を持った司書教諭が配置されています。

白潟小図書室

図書の選定、図書館の運営や図書委員会の指導等も行っているのが現状です。

どのようにすすめる道徳教育

議員 道徳教育は、国が示そうとしているように、特定の価値観を押しつけるのではなく、決まりを自分たちでつくることも必要です。

関小学校での道徳集会は、いい集会だったと感じながら、中教審の答申を受けて、道徳教育について考えさせられる時間でしたが、今後どのようにすすめるのか伺います。

国の動向を見守り対応したい

教育長 国は指導要領の改正を行って取り組むということなので、動向を見守りながら対応していきたいと考えています。

学校では、身近に起きている問題やニュースなどを取り入れた授業を行うよう指導しています。

議会活動及びこんなことが、決まりました。活動・報告

定例会で決まった人事

議長

第33代議長に齊藤豊彦氏が選出されました。

議長
齊藤豊彦

その他

一宮聖苑組合議会議員に今関勝巳議員が選出されました。

姉妹都市小谷村へ訪問

去る11月22日発生した長野県神城断層地震災害に遭われた姉妹都市小谷村へ議長・議会運営委員長及び町執行部で訪問し、地震災害から復旧・復興を願いお見舞いの活動を行いました。

平成25年度 決算審査特別委員会

審査結果報告

委員長　酒井　良信

◆9月定例会において、決算審査を付託された平成25年度各会計は、次のとおり指摘要望事項を付して原案のとおり、賛成多数により認定することに決定されました。

◇審査の対象

平成25年度一般会計外5特別会計歳入歳出決算

◇審査の方法

予定された事務事業等が計画どおり執行されたか。又、効果等についても各事業の審査を行いました。

◇指摘要望事項

（一　般　会　計）

①夜間の安全対策として導入されたLED街路灯の場所並びに照射角度が現場に適した設置対応になることを要望する。

②防災対策に重要な戸別受信機は、全世帯に行き渡る様に要望する。

③町税等の不納欠損処理は、的確かつ適正な判断で処理し、収納率向上を図った中で健全な会計運営につとめられたい。

④高校生のバス通学定期と弱者の社会参加としてのタクシー料金の各助成制度を実施しているが、より高齢者が利用し易い交通手段等の検討、改善を要望する。

⑤コミュニティプラント未接続者に対し積極的に指導強化を図られたい。

⑥町の産業振興と商工観光の連携が出来る体制を充実し、経済の活性化を図るべき政策を強く要望する。

⑦老朽化してきた町営住宅は、維持費用だけでなく安全面からも考慮し払い下げの検討をされたい。

⑧学校図書整備について、各学校毎の的確な在庫管理を図られたい。又、読書離れを耳にする中で時代に即応した内容の充実を図ることを要望する。

⑨毎年、町民等が参加する開催会場は来場者の視線で利用しやすい「おもてなしの体制づくり」を充実するように、改善・検討することを要望する。

（特　別　会　計）

①**国保会計**：医療費削減のため検診等の受診率向上に更に努力されたい。

②**介護会計**：要介護認定者増加の中、施設待機者のための居宅サービス支援として買い物・受診等生活対策を強く要望する。

③**休養施設会計**：指定管理者施設として今後を見据えた中でのきめ細かな施設環境の遵守・誓約事項を要望する。

④**ガス事業会計**：依然として普及率販売量ともに厳しい経営環境中で普及拡大、安全・安定供給に努められたい。

編集後記

桃の節句も間近となり長かった冬も終わろうとしています。さて、昨年末行われました国民に信を問うアベノミクス解散では、自民党の圧勝に終わりました。今年も、通常国会が1月26日召集され国の予算及び重要法案が審議されています。

地方を見ますと、選挙の年で我が町も農業委員選挙又、統一地方選としての県議会議員選挙、日程は決まっておりませんが、11月には町議会議員選挙が控えています。今、町では山積している課題が沢山あります。特に人口減少が一番大きな問題ではないでしょうか。これらの問題についても議員同士議論しながら取り組んでまいります。今後とも町民の皆様のご理解とご協力ご支援を賜りますようよろしくお願いします。

今関　勝巳